平成29年度 (第2四半期)

広貫堂グループ IR情報

株式会社 広貫堂

○ 事業の概況 (業績、事業運営等の概況)

(財務面)

売上面では、75億700万円となり前年同期比112.9%、計画比99.4%でした。

これは呉羽工場顆粒剤工場の製造移管が順調に進んでいる事、地域包括ヘルスケア事業が順調に立ち上がっている事が主要因となります。

収益面では、顆粒剤工場の稼働状況が高まっている事で原価率が下がり、販管費のコストコントロールも順調な事から、経常利益が前年同期比4億円増の1億3,400万円となりました。

(事業運営面)

引き続き大型投資を行った、顆粒剤工場の安定立ち上げに注力しております。次の成長に向けた次期中期経営計画の作成をスタートしております。

〇 課題への取組み

・収益性を高めるため、製造受託の営業に注力しております。

○ トピックス、適時情報

- ・広貫堂野球部が第9回富山野球協会長旗争奪軟式野球大会において優勝を果たしました。
- ・厚生労働省富山労働局より「子育てサポート企業」として認定され次世代認定マーク「くるみん」を取得しました。
- 業績の概況 (広貫堂・単体) (第2四半期、平成29年4月~平成29年9月)

(千円)

	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
売上高	5,980,275	5,999,490	6,643,715	7,507,242
経常利益	-167,134	-662,907	-265,780	134,566

広貫堂グループ

○ 連結経営成績に関する定性的情報

連結売上高は、87億5,300万円となり、前年同期比107.8%、計画比98.0%でした。 収益面では、経常利益が前年同期比5億200万円増の2億1,600万円となりました。 引き続き、通期での黒字化を目指し、事業に取り組んで参ります。

〇業績の概況(広貫堂グループ・連結)(第2四半期、平成29年4月~平成29年9月)

(千円)

	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
売上高	7,338,189	7,732,799	8,114,433	8,753,840
経常利益	-149,499	-727,589	-286,109	216,556

平成29年度 (第2四半期)

広貫堂グループ IR情報

グループ各社

薬都広貫堂 株式会社

○ 事業の概況 (業績、事業運営等の概況)

(財務面)

売上高は前年同期比90.6%の12億1,300万円となりました。経常利益は返品調整引当金等の戻し入れにより、 増益となっております。

(事業運営面)

配置市場のニーズに応じた企画提案・販売活動を積極的に推進し、また、製品とサービスを融合させた、新配置ビジネスモデルの構築に取り組み、業績の回復につなげてまいります。

○ トピックス、適時情報

第2四半期では下記の製品を発売いたしました。

グルコサミンポイントNEO:健康食品ひだまりダブルソックス:雑貨

○ 業績の概況 (第2四半期、平成29年4月~平成29年9月)

(千円)

	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
売上高	1,349,665	1,357,795	1,339,067	1,213,427
経常利益	-25,705	-22,410	-54,551	34,598

日本薬剤 株式会社

○ 事業の概況 (事業運営、業績等の概況)

(財務面)

売上高は前年同期比102.2%の29億9.100万円となりました。

経常利益は前年同期比78.5%の2,900万円となりました。

(事業運営面)

ヘルスケア事業部では市場ニーズに応えた製品の開発を進めていきます。

〇 トピックス、適時情報

新発売(4~9月)

医薬品: 100mLドリンク 2アイテム、止瀉薬(12錠) 1アイテム 医薬部外品: 100mLドリンク 1アイテム、50mLドリンク 1アイテム 食品: おくすり屋さんの国産十五穀米(20g×6袋) 1アイテム 雑貨: アースプラス 除菌・消臭エアコンフィルター 2アイテム

○ 業績の概況 (第2四半期、平成29年4月~平成29年9月)

(千円)

C Statistic times (Statistical Little				\]/
	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
売上高	2,530,061	3,006,628	2,925,190	2,991,123
経常利益	22,034	30,624	37,362	29,337

平成29年度 (第2四半期)

広貫堂グループ IR情報

グループ各社

広貫堂薬品販売 株式会社

○ 事業の概況 (業績、事業運営等の概況)

(財務面)

第2四半期は経費項目は前年に引き続き改善したものの4,500万円の売上減が響き1,500万円の減益となりました。売上減の主たる要因は営業員不足でもあり、営業員の安定的な確保・定着と顧客拡大に努めてまいります。

(事業運営面)

エリア体制による課題の明確化を図り、取り組み方針/施策を中心とした改善に取り組みました。販売キャンペーンによるお客様情報の共有など営業所間のつながりも意識して販売戦略の浸透をはかりました。また、製品戦略として「サンリキソZ5000」の拡売と、「Q10+アスタキサンチン」の新規顧客へのアプローチを行いました。

〇 トピックス、適時情報

10月より広貫堂NB商品である「酵素と乳酸菌のチカラ」を発売しました。冬場のお客様への「冷え対策」の提案を全社員で行います。

○ 業績の概況 (第2四半期、平成29年4月~平成29年9月)

(千円)

	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
売上高	869,074	842,279	771,135	726,233
経常利益	-94,909	-77,852	2,980	-11,743

トキワ広貫堂 株式会社

○ 事業の概況 (業績、事業運営等の概況)

(財怒面)

販売面においては、前年同期比100.1%予算計画比100.0%となりました。経費面につきましては、前年同期比 88.0%と減少傾向にあります。経常利益は、計画196万円に対して603万円となりました。

(事業運営面)

5月に黒酢のリニュアル商品を投入し、販売力を強化する一方、7月からエゴマ商品を投入し、新規顧客の開拓に努めました。

○ トピックス、適時情報

1. 平成29年7月14日11:00よりトキワ廣貫堂株式会社第3回取締役会が開催されました。

○ 業績の概況 (第2四半期、平成29年4月~平成29年9月)

(千円)

	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
売上高	111,480	109,331	110,444	110,526
経常利益	-13,953	-1,146	-5,268	6,032